

めざせ！エコライフ

—環境に配慮した消費生活の工夫—

自分や家族の生活の仕方が身近な環境に与える影響について考えさせる。消費者としての自覚をもち、環境に配慮した生活は、商品を選ぶ段階から始まっていることに気づかせる。

1. はじめに

新しい学習指導要領において、「D 身近な消費生活と環境」では、社会において主体的に生きる消費者としての教育を充実する視点から、消費者としての自覚や環境に配慮した生活の工夫などにかかる学習について、中学生の消費生活の変化を踏まえた実践的な学習活動を重視して改善が図られた。

盛岡市では、平成22年8月からプラスチック製・紙製容器包装の分別収集が始まったばかりである。最初は「めんどくさい」という言葉が聞かれたが、分別することが、循環型社会を構築していく活動であることを認識できたことで、主体的に取り組む姿が見られるようになった。また、自分の生活活動すべてが、環境とかかわっているという視点をもたせることで、地球市民として主体的に生活していくことができる生徒の育成を図ると考えた。

2. 3学年間を見通した全体的な指導計画

	指導内容	指導項目
1年	ガイダンス(1)	A(1)ア, C(1)アイ
	整えよう自分の衣服(11) めざせエコライフ(16)	ウ, D(1)アイ D(2)ア C(3)ア
	安全・快適な住まい方(7)	C(2)アイ D(2)ア
2年	自分の食事は自分で(18)	B(1)アイ, (2)アイ
	食生活の課題(6) わたしの成長と家族(10)	ウ, (3)ア D(2)ア A(3)アイウ D(2)ア
3年	伝えよう食文化(8)	B(3)イウ
	わたしの成長を振り返って(7)	A(1)ア(2)アイ

第1学年・2学年において、衣食住や家族・家庭に

関する基礎的な知識と技術の定着を図ることをねらいとしている。第3学年では、卒業学年であることから、家族や地域に対する見方・考え方を深めさせ、感謝の気持ちと態度を表す機会を設ける内容を盛り込んでいる。

「伝えよう食文化」では、我が家の雑煮について調べ、他の人と交流することで我が家の味、地域の味に気づくことができる。伝える大切さ・我が家の味・地域の味に気づかせたい。「わたしの成長を振り返って」では、自分新聞をつくりながら、自分の成長と家族とのかかわりに気づかせ、家族への感謝の気持ちを伝えさせている。

「D 身近な消費生活と環境」については、衣食住や家族・家庭での各領域についての関連を図った内容を盛り込むために、第1学年に位置づけた。環境に配慮した生活は、商品を選ぶ段階から始まっている。私たちの生活の仕方が、地球の循環サイクルの許容の度合いを超えているという認識をもったうえで、衣服を選んだり、食品を調理したり、洗剤を使用したりする視点が必要であると考えます。

3. 「環境に配慮した消費生活の工夫」の具体的な指導内容

1年 めざせエコライフ (16時間)

<HOP>：自分や家族の生活の仕方が身近な環境に与える影響について考える

・ごみ問題の現状を知る。(実感する) (2時間)

自分の生活の仕方を想起させ、洗面、食事、片付け等あらゆる活動が、水・電気・ガス等の資源を使っていることに気づかせる。具体的な数値を示し、必要性について実感させる。さらに、人間

の生活が引き起こした自然破壊問題についても、映像・資料を提示することで、地球に住む一員として主体的に取り組んでいかなければならないことを実感させる。

・容器や包装について考える。(1時間)

分別が始まったばかりの分別ごみの量を調べて、その多さを実感させる。食品トレイやアルミ缶などの容器にも値段があり、石油資源を使っていることから、その必要性について考えさせる。

※ 実感させるための資料

	値 段	いわて生協09年度実績
発泡 トレイ	5～ 18円	654万枚回収し、トレイ194万枚に再生
牛乳 パック	15円	156万枚回収し、トイレットペーパー約13万ロールに再生
卵 パック	8～ 15円	134万枚回収し、卵パック134万枚に再生

<STEP> : 環境に配慮した消費生活について工夫する

・エコバッグの製作(8時間)

布を用いた物の製作では、環境に優しい生活を考慮して「エコバッグ」づくりに取り組んだ。

・エコライフの提案(5時間)

環境に優しい生活を個々に提案。レポートにまとめた。

<JUMP> : 実践する(例)

<食生活で気にするエコライフ>

買い物編

- ・旬のものを使う
- ・地産地消をしよう
- ・簡易包装, マイバック

調理編

- ・段取りを考える

- ・野菜の使い切り料理の工夫

- ・下洗いをする

片付け編

- ・ちらしのごみ入れを使う
 - ・汚れを拭き取ってから洗う
 - ・洗う順番を考える(油少→油多)
- <衣生活で気にするエコライフ>

買い物編

- ・必要な物を計画的に買う

お手入れ編

- ・洗剤の種類・使用量, 水の使い方を考える
- ・長く, 大事に着るための手入れ

リサイクル編

- ・ぞうきんや, リサイクル小物に変身
- ・リサイクルショップからグローバルに

4. おわりに

私が子どもの頃, 祖母は「もったいない」といいながら包装紙を丁寧に外してたたみ, 保管していた。その包装紙は, 他のものをまた包装したり, わたしの折り紙になったり。日常の他のものも然り。

食べ物も「ありがたい」といいながら, 米1粒として「もったいない」と大事にいただいた。日本人はいつのまにか「もったいない」の気持ちが薄れてしまっているように思う。

これからの時代を生きる子どもたちが, 将来にわたって地球に優しく, 主体的に生きることができるような実践を行っていききたい。

参考文献・参考Webページなど

- ・佐藤文子編著「新学習指導要領の展開 技術家庭科家庭分野編」明治図書
- ・「ACCESS資料集」開隆堂
- ・「エコライフガイド」<http://www.eic.or.jp/library/ecolife/index.html>
- ・「わいわいコープ」いわて生活協同組合資料